おいしい道めぐり

広域観光周遊ルート

「日本のてっぺん。きた北海道ルート」

観光庁では訪日外国人の地方誘客を目指し、テーマ性・ストーリー性を持った魅力ある観光地をネットワーク化する「広域観光周遊ルート」の形成事業を進めています。平成29年4月に新たに公表されたのが道央・道北エリアを広くカバーする「日本のてっぺん。きた北海道ルート」。北海道らしさを丸ごと体感できる同ルートの概要と見どころをご紹介します。

魅力を味わう三つのモデルコース

インバウンドの二大拠点である札幌、旭川と日本最北端の稚内、そして日本海沿岸の景勝地をカバーする「日本のてっぺん。きた北海道ルート」では、雄大な自然と豊かな農海産物を味わうレンタカーの旅「THE Top of Japan - 夏」、体験型のスノーアクティビティなどを取り入れた「同 - 冬」、絶景の島々をフェリーとレンタカーで周遊する「同 - 離島めぐり」という三つのモデルコースを策定しています。主なターゲットは個人旅行の利用者が多い台湾や香港、タイからの訪日客。「食」「自然観光」「四季の魅力」を堪能したいというリピーター層のニーズも踏まえたコース設定になっています。

日本最北端のロマンと美味を堪能

天候に恵まれれば遠くサハリンまで見渡せるという日本最北端の地・宗谷岬をはじめ、ノシャップ岬や日本海の夕焼けが映える夕日が丘など、見どころ満載の稚内エリアは、もちろん食も充実。道の駅「わっかない」では「宗谷の塩ソフト」や宗谷和牛の「ライ麦サンド」などが味わえるほか、「元祖たこしゃぶ」「宗谷のほたて貝」といったブランド認定特産物も購入できます。

最北の宗谷岬や、波状の牧場地が続く宗谷丘陵も足を伸ばしてみたい人気スポット（写真提供：稚内観光協会）

サロベツの夕景-サロベツ原野から利尻富士を望む。
（写真提供：NPO法人サロベツエコネットワーク）

オロロンラインから利尻富士を望む

稚内市の南隣に位置するのが、稚内と天塩を結ぶ日本海オロロンライン（道道106号）やサロベツ原野などの絶景スポットを有する豊富町。特にオロロンラインから日本海越しに見える利尻富士は絶景です。サロベツ牛乳に代表されるグルメにも注目を。国道40号（稚内国道）と並行する自動車専用道路「幌富バイパス、豊富バイパス」も整備され、名寄・旭川方面へのアクセスも便利です。

モデルコース 1
The Top of Japan - 夏

きた北海道の夏。雄大な自然と日本一の食を巡るレンタカーの旅。

北海道遺産の大河・天塩川や、黄金岬、サロベツ原野を始め見どころ満載のオロロンラインなど、きた北海道を満喫できるルート。また、浜頓別町のホタテ、羽幌町の甘エビ、豊富町の牛乳、稚内市のミズダコと夏の道北エリアは手つかずの大自然と食が楽しめる。最北の街・稚内市へは幌富バイパス、豊富バイパスを活用すると便利。夏は自由度が高いレンタカーで、道の駅などに立ち寄りながらドライブを楽しんで欲しい。

モデルコース 2
The Top of Japan - 冬

きた北海道の冬。スノーアクティビティと日本一の食を巡る列車の旅。

天塩川に寄り添いながら終着駅稚内に繋がる宗谷本線。沿線を始め、冬のきた北海道では各地域の特徴を活かし、アイスキャンドルやイルミネーション、雪遊びに雪のアートイベントなどアクティビティが満載。稚内市の犬ぞり大会や朱鞠内湖でのワカサギ釣り、層雲峡温泉氷瀑まつりなどは毎年多くの人で賑わいを見せている。

冬期はレンタカーでの長距離移動が困難なため、列車などでの移動が最適。

モデルコース 3
The Top of Japan - 離島めぐり

きた北海道の離島めぐり。花と野鳥の楽園、絶景の島々をめぐる旅。

最北の百名山・利尻山がシンボルの利尻島、なだらかな丘陵が折り重なり、美しい花の浮島として知られる礼文島。絶滅危惧種のオオロン鳥が生息し、断崖が連なる西側の海岸はウトウの繁殖地としても有名な天売島、島の3分の1が原生の森に覆われ、サフォーク羊がのんびりと放牧されている焼尻島。人と自然が共存し、ウニや昆布など豊かな海の恵みにを堪能できる4島をめぐる旅。

フェリーとレンカーでの周遊がオススメ。

3つのモデルコース

MilkCafe&Zakka ferme

手打ちそば はるな家

工房レティエ

道の駅「もち米の里☆なよろ」

天売島

shop's Garden 千花

ノシャップ岬
夕日が丘
サロベツ原野
3泊目
5泊目
3泊目
稚内
道の駅わっかない
日本最北の地の碑(宗谷岬)
宗谷丘陵
豊富バイパス
豊富
幌富バイパス
2泊目
礼文島
1泊目
利尻島
幌延
238
106
40
浜頓別
天塩
オロロンライン
275
音威子府
4泊目
4泊目
名寄
羽幌
232
40
4泊目
天売島
焼尻島
2泊目
5泊目
留萌
5泊目
3泊目
旭川
6泊目
2泊目
岩見沢
1泊目
1泊目
札幌
6泊目
新千歳空港

おいしい道めぐり

広域観光周遊ルート

「日本のてっぺん。きた北海道ルート」 おすすめスポット

稚内市 手打ちそば はるな家

ミシュラン一つ星！最北端の手打ちそば

2002年にオープンした「手打ちそば はるな家」は、ミシュランの一つ星を獲得した日本最北端の本格手打ちそば専門店。稚内エリアを代表する名店です。店主の春名勉さんは「打ちたて、挽きたて、茹でたて」にこだわり、幌加内産の良質な玄そばを石臼挽きで自家製粉し、手ごね・手切りで仕上げる完全手打ちそばを提供しています。

だしのベースになるのは、厳選した国産の鰹節2種類。こちらも春名さんが自ら厚く削り、丁寧に取った深みのある一番だしのみを用いています。もちろん化学調味料は一切不使用。さらに旬を迎える頃には、自家農園で丹精込めて育てた有機栽培のダイコンやネギが薬味として彩りを添えます。

地元の契約農家から仕入れている日本最北のそばを挽いた「十割そば」（限定15食）や「更科そば」（限定10食）も要注目。そば本来の豊かな香りと、手打ちならではの爽やかなのどごしが堪能できる一軒です。

だしが香るつけ汁でいただく「鴨南せいろそば」

「生そば」のおみやげ販売も好評

SHOP INFO
- 住所 / 稚内市末広3丁目2-24
- 電話 / 0162-24-5882
- 営業 / 11:00～15:00、17:00～19:00（金・土は～20:00）、火曜定休
- アクセス / 国道40号（稚内国道）大黒5丁目交差点から車で約1分、JR稚内駅から車で約6分

http://harunaya.sakura.ne.jp/

店主の春名勉さん

豊富町 MilkCafe & Zakka ferme（フェルム）

人気の「ミルクラーメン」と「パンケーキチョコレート」

SHOP INFO
- 住所 / 天塩郡豊富町大通9丁目
- 電話 / 0162-73-0808
- 営業 / 11:00～18:00、火曜定休
- アクセス / 道道84号沿い、JR豊富駅から車で約3分

http://toyotomi-ferme.com

店主の白田明美さん

サロベツ牛乳を使ったメニューが充実

豊富町産の新鮮なサロベツ牛乳を使ったスイーツやフードを心ゆくまで味わうなら「ミルクカフェ＆雑貨 フェルム」へ。国道40号と道道84号の交差点角に位置し、グリーンのかわいい扉が目印の一軒家カフェです。

ミルク感たっぷりのソフトクリームはバニラとショコラ、ミックスのほかに、2～3カ月ごとに味が変わる「季節のソフト」を提供しています。また、このソフトクリームをトッピングした「パンケーキ」はプレーン、チョコレート、キャラメル、ショコラの4種のソースからお好みのテイストを選べます。ドリンクでは250円で何杯飲んでもOKという「牛乳飲み放題！」が大人気です。

軽食メニューでは「肉巻きおにぎり」や「ミルクパスタ」が定番。なかでも季節の野菜のうまみをギュッと凝縮したスープに牛乳を加えてまろやかに仕立てた「ミルクラーメン」は、乳製品が苦手な方にもおすすめできるクリーミーな一杯です。

カントリー雑貨やハンドメイド小物が充実した雑貨コーナー

豊富町　工房レティエ

道北エリアを代表するチーズ工房＆カフェ

広々とした牧草地で放牧した健康な牛のミルクを家族に飲ませたい…。そんな志を胸に兵庫県出身の久世薫嗣さんが豊富町で牧場を立ち上げたのは1989年のこと。乳製品の製造・加工・販売を行う「工房レティエ」は2000年にオープン。成分未調整・低温殺菌の生乳を用いた手づくりのナチュラルチーズや完全無添加のジェラートが評判を呼び、現在では国内外から熱心なファンが足を運ぶ道北エリアの人気店になりました。

同店の特長は久世さんファミリーが力を合わせて運営にあたっていること。長男の亮さんが生乳の生産部門を、長女の歩さんがチーズ製造をそれぞれ担当。ラクレットチーズをたっぷり使った自家製パンやピザが味わえるカフェでは三女のあもさんが笑顔で出迎えてくれます。

北海道洞爺湖サミットの晩餐会で提供された白カビのチーズ「リィシリ」をはじめ、各種チーズも店頭で販売中です。

店名はフランス語で「小さな乳製品の加工所」という意味

自家製ソーセージにモッツァレラをトッピングした「チーズドック」

SHOP INFO

- 住所 / 天塩郡豊富町字福永
- 電話 / 0162-82-1300
- 営業 / 10:00～17:00、 火曜定休
- アクセス / 国道40号（豊富バイパス）から道道923号経由で車で約4分、JR豊富駅から車で約11分

www.facebook.com/hokkaidotoyotomi.letrier/
twitter.com/kuse1944

カフェ担当の久世あもさん

名寄市　Shop's Garden 千花 －せんか－

ジューシー＆ヘルシーな自信作「千花もみじバーガー」

SHOP INFO

- 住所 / 名寄市日進1106
- 電話 / 01654-3-0760
- 営業 / 10:00～18:00、火曜定休（要TEL確認）
  ※ソフトクリームの店頭販売は4月下旬から10月初旬まで
- アクセス / 道道939号から「道立公園サンピラーパーク」方面へ約350m、JR名寄駅から車で約8分

http://senka-nayoro.com/
www.facebook.com/shikadamasentaro/

店主の相原誠さん

名寄の自然の中で味わう こだわりのバーガーとスイーツ

豊かな緑に囲まれた田園地帯に建つかわいいログハウスが目印。2003年にオープンした「Shop's Garden 千花」では、四季折々の名寄の自然に触れながらスイーツや軽食が楽しめます。さっぱりと口当たりのいいソフトクリームは定番のバニラのほか、週替りの味も提供。また、素朴な味わいの手づくりプリン（数量限定）や、名寄産のもち粉を使った「もちらーな」は、地元のファンも多いという評判のデザートです。

同店のこだわりが詰まった自信作は「千花もみじバーガー」。地場産のもち粉を使ったもっちり食感の自家製パンで挟むのは、低脂肪・高タンパクで鉄分も豊富なエゾシカ肉100%のハンバーグ。オリジナルのアスパラソースとの相性も抜群で、上川地方のおいしい食材の作り手のストーリー「かみかわ食べものがたり」にも選ばれています。開放的なオープンテラスや1日1組限定の個室（予約制）も用意。ドライブ休憩でぜひ立ち寄りたい穴場の人気店です。

すてきなログハウスは相原さんの手づくり